

2020年9月4日

湘南医療大学 在学生・保護者各位

湘南医療大学

新型コロナウイルス感染症の影響に関する本学の対応について

2020年度後期授業の実施については、対面による授業を再開することを正式決定して、在学生の皆様にお伝えしているところであります。

しかし、県内の感染状況の拡大が懸念される場合は、対面授業や臨地・臨床実習は、途中から授業方法が、オンデマンド式（マナバを活用した補完授業と併用）またはオンライン式授業、学内演習に変更になる可能性もあります。

特に、臨地・臨床実習は、医療人材を養成する大学として重要な教育科目として位置づけており、グループ17病院が協力して行っていますが、患者様、利用者様の安全・安心を理由に、実施できない場合もあります。その場合には、時間短縮の実習や、学内演習に振り替えて授業方法を変更して実施することにより、前期同様、教育の質を確保することを大学の責務として最大の努力をまいります。

また、不安を抱えている学生への配慮も出来る限り行いますので、担任、チューターまたは事務室の窓口等にご相談ください。

今後、後期の対面授業に向けて、学部・研究科は、オリエンテーションなどを予定しております。授業開始前14日間は健康観察期間としておりますので、健康管理された大学運営を行う上でも重要な期間となります。健康管理に充分留意して、長期間の移動や夜間の外出を控えて授業に臨める準備を各自整えてください。

本学では、対面教育での学生と教職員の関係性、そして学生同士の関係性を通じた大学生活は、将来の医療人として、人間的な成長を達成できるものだと考えています。With コロナの社会で生きるために、お互いに協力して、充実した大学生活を送られることを願います。

また、保護者の皆様におかれましては、上記のとおり、授業方法の変更等も予測されますが、文部科学省の基準を遵守し、授業を行い、単位の認定を行いますので、本学では、学費の返還等は行わない旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

※学生への連絡については在学生サイトへも随時掲載しています。